

バッテリー交換後のリセット

アイドリングストップシステム装備車のバッテリー交換後はバッテリー電流積算値などをリセットしないとアイドリングストップシステムが正常に作動しない場合があります。

診断機を使用してリセットを行うメーカーと車両側の車上操作でリセットを行うメーカーがあります。

メーカー	要/不要	対応	作業名	車種
トヨタ/レクサス	必要	○	電流積算値初期化 （参考例）	カローラアクシオ、ヴィッツ、アルファードなど
日産	必要	○	バッテリー放電電流積算クリア （参考例）	ノート、エクストレイル、セレナなど
ホンダ	必要	○	車上操作 （参考例） ・リセット後データモニタからアイドリングストップ禁止 [バッテリー劣化]の項目を確認します。	N-BOX、フィット、ステップワゴンなど
マツダ	必要	△	車上操作 （参考例） ・バッテリーを2つ搭載している車両のサブ・バッテリーは診断機 が必要ですがソフト未対応になります。	デミオ、アテンザ、CX-5 など
三菱	不要	—	—	—
スバル	不要	—	—	—
ダイハツ	不要	—	・エコアイドルの警告灯が点滅して故障コード P1602（始動時電源電圧低下異常）がメモリされている場合は [ECU-B]と[BACK UP]のヒューズを1分以上取外してリセットします。 ・バッテリー交換に伴いディスプレイに「レーザー停止 14E」が表示される場合はスマートアシスト初期学習中 です。以下1～6の復帰手順を行ってください。 1. IG OFF から IG ON（エンジン始動）します。 2. ステアリングを左右いずれかの方向へ10°以上操作し直進位置に戻します。 3. Dレンジにしてメーター指示で10km/hまで加速します。 4. ブレーキを踏んで一旦停止します。 5. ステアリングをほぼ直進位置に保った状態でメーター指示で40km/h以上まで加速します。 6. 40km/h以上に到達後、その状態を5秒以上継続します。	
スズキ	不要	—	—	—